

# 日本学生支援機構奨学金 予約採用者 進学届提出について

下記の電話番号を、必ず登録してください。

【 学生部厚生課 092-673-5991 】

1. 「日本学生支援機構奨学金予約採用（高校時決定）」の申請について
2. 「人的保証」の保証人要件について
3. 進学届入力下書き用紙
4. 大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書【A様式1】（**給付奨学金のみ**）

※以下は、高校時に配付されているものです。

5. 「貸与奨学金 採用候補者のしおり」（該当者のみ）
6. 「給付奨学金 採用候補者のしおり」（該当者のみ）
7. 令和2年度大学等採用候補者決定通知（**青**で印刷）

- 1. 九産大での問合せ窓口**
- 2. 日学 奨学金について**
- 3. 進学届の提出について**
- 4. 提出書類**
- 5. よくある質問**
- 6. 今後の予定について**

奨学金のことで何か質問があれば、

**『1号館3階 学生部厚生課』へ!**

《窓口対応・電話対応時間：平日9：00～16：30》

ただし、問合せの際は

【 ①学籍番号、②氏名、③日本学生支援機構奨学金の件 】

と、必ず伝えてください。

**厚生課電話番号：092-673-5991**

## 【重要ポイント①】

● 日本学生支援機構（日学）の奨学金は、

給付奨学金(受け取る奨学金)と

貸与奨学金(借りる奨学金)の

2種類があります。

### 【重要ポイント②】

- ・ **給付奨学金**、**貸与奨学金**ともに、年度末に1年間の**成績をふまえて**、次年度も継続されるか判断されます。  
(短期大学部の**給付奨学金**は半年に1度)
- ・ **給付奨学金**は、毎年7月頃に奨学生本人と生計維持者の所得状況を確認し、**該当年度の10月から支援区分が見直されます**。  
(第Ⅰ区分～第Ⅲ区分の区分変更に伴い、支給月額が変更されることがあります。支援区分外の場合10月から1年間**停止**されます。)



無条件で4年間受け取ることができる、借りることができるものではありません。

## 【重要ポイント③】

### ● 給付奨学金の場合

- ① 基本的には、返還の必要が無い、  
受け取る奨学金です。
- ② ただし、場合によっては、受け取った奨学金を  
返還する義務が発生します。
- ③ 給付奨学金の受給に併せて、授業料減免も受けられます。

## 【重要ポイント④】

### ● 貸与奨学金の場合

① 奨学金を返還する義務が、必ず発生します。

② お金を借りるのは、学生のみなさんです。

返還する義務は、みなさん自身にあります。



## 【重要ポイント⑤】

### ● 貸与奨学金の場合

① 第一種奨学金と第二種奨学金があります。

② 第一種奨学金は、**無利子**。

(借りた金額のみ返還する)

第二種奨学金は、**有利子**です。

(利子を加えて、返還する)

第二種奨学金、月額10万円を4年間借りる場合

貸与総額 = 10万円 × 12ヶ月 × 4年間 = **480万円**



返還期間は20年、最大で3%の利子がつく(卒業時に決定)

最終的な返還金額は・・・**645万！！**

奨学金を借りる金額  
(=貸与月額)は、  
必要な金額を。

返還の際は利子が加算  
され、借りた額より多く  
返還する必要がある。

100万円を4年間借りる場合

100万円 × 4年間 = 480万円

利子があるため  
返還金額が  
+165万円!

5%の利子がつく(卒業時)

最終

645万!!

毎月2万円前後返していただけますか…??

初任給：約21万円 (R1 福岡県大卒平均初任給 ¥208,000)

厚生年金：2万円 健康保険：1万円 雇用保険：1000円

労働組合費：3000円 クラブ会費：3000円

手取り：約17万3千円

家賃：4万円 携帯代：1万円 光熱費：1万円 Wifi：1万円

食費：4万円 (Ex.650円×2食×30日=3万9千円)

他にもお金かかりませんか？  
衣類・化粧品・生活用品  
旅行・交際費・貯金 など  
予期せぬ出費…

自由に使えるお金：6万3千円－奨学金2万円  
= **4万3千円**

もう一度、毎月の貸与額を見直しましょう

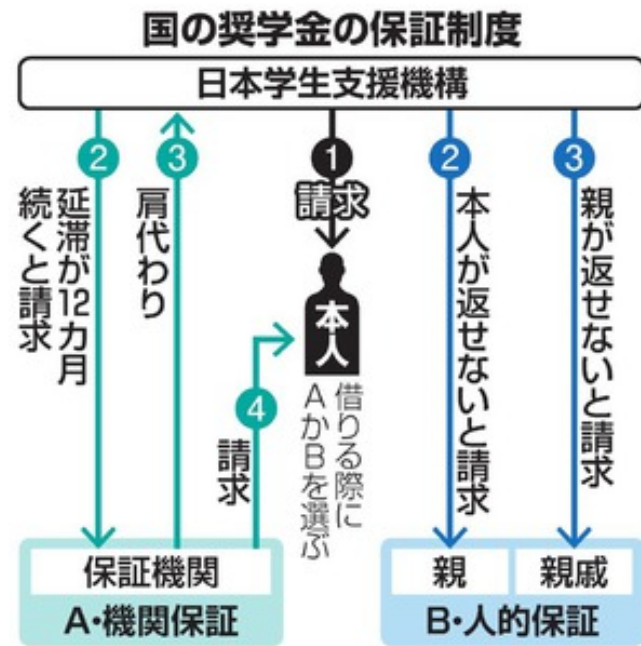
## 2. 日学 奨学金について

朝日新聞  
DIGITAL

2018年2月12日 05時01分

### 奨学金破産、過去5年で延べ1万5千人 親子連鎖広がる

諸永裕司、阿部峻介 2018年2月12日 05時01分



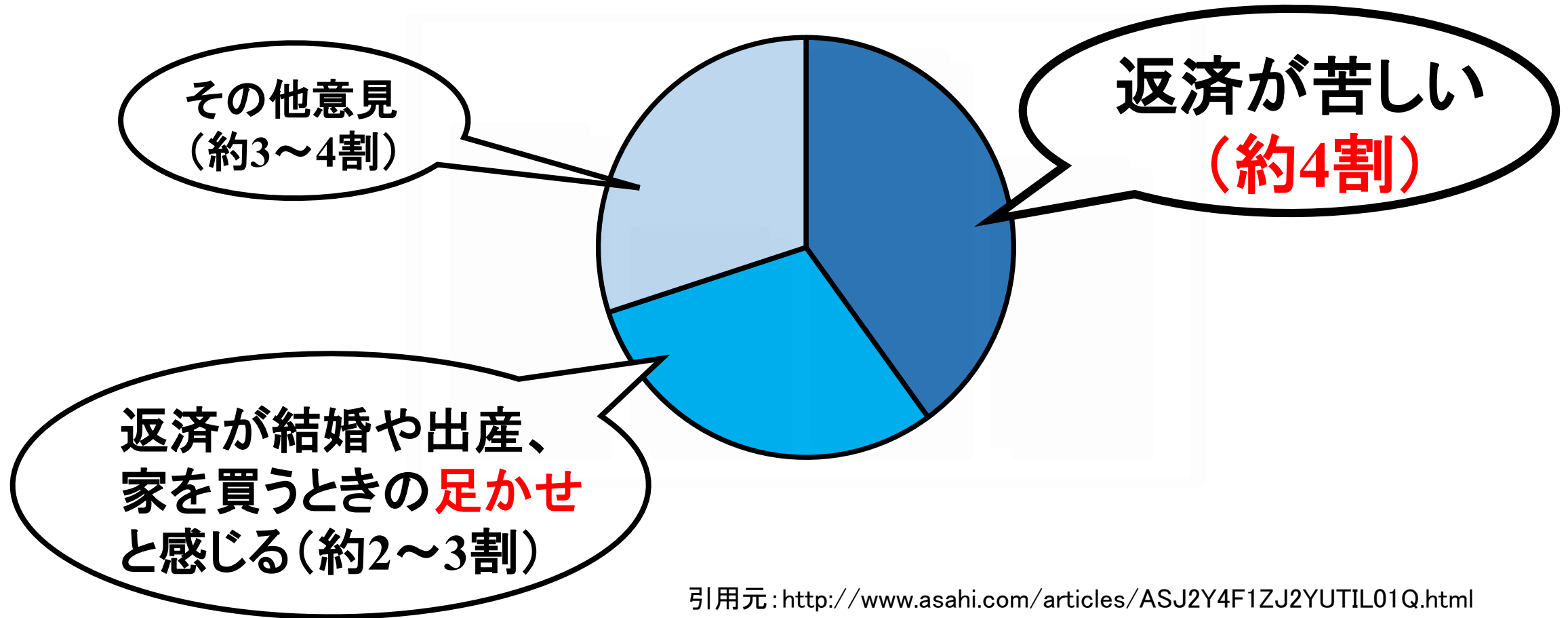
#### 奨学金破産

国の奨学金を返せず自己破産するケースが、借りた本人だけでなく親族にも広がっている。過去5年間の自己破産は延べ1万5千人で、半分近くが親や親戚ら保証人だった。奨学金制度を担う日本学生支援機構などが初めて朝日新聞に明らかにした。無担保・無審査で借りた奨学金が重荷となり、破産の連鎖を招いている。

機構は2004年度に日本育英会から改組した独立行政法人で、大学などへの進学

こんな新聞記事を  
見たことは  
ありませんか？

奨学金を借りた若い世代からの「返還について」の意見



引用元：<http://www.asahi.com/articles/ASJ2Y4F1ZJ2YUTIL01Q.html>  
(労働者福祉中央協議会調べ)

## 【重要ポイント⑥】

- 必要のない奨学金は、**借りない**。
- 借りすぎていると感じたら、**減額**を考える。
- 奨学金を借りる必要がなくなった場合、  
**早急に辞退**する。

大学で奨学金を受け取る手続きは、

- ①書類の提出および確認後、ユーザID・パスワードの受け取り
- ②インターネットにて、「進学届」入力
- ③記入済みの「大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書【A様式1】」を厚生課に提出（給付奨学金採用候補者のみ）

を行って、完了です！



### 3. 進学届の提出について

★**手続については、必ず各自「採用候補者のしおり」をご一読ください。**

4/8(水)～4/14(火)  
12:30～17:00  
※最終日のみ16:30まで

4/8(水)～4/17(金)

5/15(金)

①書類の提出

②パスワード等の受け取り

③インターネット入力

④振込み確認

3. 進学届の提出について

★**手続については、必ず各自「採用候補者のしおり」をご一読ください。**

4/8(水)~4/14(火)

9:00~17:00

※最終日

① 書類の提出

受け取り

**期日までに手続きを完了させなければ、  
奨学金の受取はできません**

4/8

5/15(金)

④ 入学金確認

### 3. 進学届の提出

#### ①書類の提出、②パスワード等の受け取り

※最終日は大変混雑し、待ち時間が120分以上発生します。出来るだけ早めに持参して下さい。

日程	対象学部	時間	場所
令和2年 4月 8日(水)	経済 20EE001～200	12:30～13:30	1号館2階 S201
	経済 20EE201以降	13:30～14:30	
	生命科 全員	14:30～15:30	
	国際文化 全員	15:30～16:30	
4月 9日(木)	商 20CB001～150	12:30～13:30	
	商 20CB151～300	13:30～14:30	
	商 20CB301以降	14:30～15:30	
	建築都市工 全員	15:30～16:30	
4月10日(金)	理工 RS、20RM001～040	12:30～13:30	
	理工 20RM041以降、RE	13:30～14:30	
	芸術 AA、AD	14:30～15:30	
	芸術 AP、AE、AS	15:30～16:30	
4月13日(月)	地域共創 DT	12:30～13:30	
	地域共創 DR(夜間含む)	13:30～14:30	
	人間科 全員	14:30～15:30	
	造形短期大 全員	15:30～16:30	
4月14日(火)	全学部	13:00～16:00	

- 必要書類（「4. 提出書類」参照）を、上記日程内に提出してください。
- 書類に不備が無い場合のみ、パスワード等を配付します。
- 授業出席を、**最優先**してください。

## ★対象者：奨学金希望者全員

※ 1つでも不備 ・ 不足がある場合は受付けることができません!!

提出 書類	<p>① 令和2年度大学等奨学生採用候補者決定通知〔進学先提出用〕 ★紛失した場合は、早急に再発行の手続きが必要です。 朱肉を使う印鑑持参のうえ、ただちに厚生課へ申し出てください。</p>
	<p>② 記入済みの「進学届入力下書き用紙」</p>
	<p>③ 奨学金振込口座 <u>通帳の表紙を開いた部分のコピー</u> ★口座名義（学生）・金融機関名・支店名・支店番号・口座番号が分かるページ</p>

★対象者：**第一種奨学金のみ**希望者、または**給付奨学金**希望者で、  
**自宅外通学者のみ**

提出  
書類

《令和2年4月から、自宅外通学である証明書類》

④入寮許可書や独り暮らしの賃貸借契約書(コピー可)など  
自宅外に家賃を支払って居住していることがわかる、本人氏名の  
記載がある証明書類

※自宅外通学に該当する条件と書類について「給付奨学生採用候補者のしおり」P.6とP.9で必ず確認してください。

★対象者：入学時特別増額貸与奨学金申込予定者で、  
「国の教育ローン」の申込が必要になっている人

提出書類	⑤入学時増額貸与奨学金に係る申告書 ※採用候補者決定通知に同封、もしくは厚生課にて受け取り
	⑥日本政策金融公庫が発行した「融資できない旨」を記載した 通知文のコピー

★対象者：給付奨学金希望者

提出書類	⑦大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書【A様式1】 ※申請書裏面の注意事項をよく読み、記入して下さい。
------	---

## 令和2年度大学等奨学生採用候補者決定通知〔進学先提出用〕について

この通知は、進学後、進学先の学校への提出が必要です。紛失しないよう大切に保管してください。

### 令和2年度大学等奨学生採用候補者決定通知 〔進学先提出用〕

登録番号	99999901-100-00999	
学年等	3年	10組
氏名	学校用 見本 (ガ ツコウジ ミサ)	
	出席番号	A000001
	* 99999901	#5999999

交付書類コード=F

※ コードにより交付される書類が異なります。封筒の裏面にてご確認ください。

独立行政法人日本学生支援機構

## 令和2年度大学等奨学生採用候補者決定通知 〔進学先提出用〕

### 1. 選考結果について

要件確認等の内訳	給付奨学金	貸与奨学金		
		併用貸与	第一種奨学金	第二種奨学金
国籍・在留資格等	○	○	—	—
家計に関する基準	○	○	—	—
学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	—	—
高卒後の期間・高卒認定合格(見込)	○	○	—	—
必要書類の提出	○	○	—	—
上記を踏まえた選考結果	候補者決定	候補者決定	—	—

注1 「要件確認等の内訳」右欄の「○」は、各要件・資格等に該当、「×」は非該当(必要書類未提出等の理由による判定不可を含む)、「—」は対象外であることを表します。  
注2 「必要書類の提出」の「必要書類」とは、「奨学金確認書」、マイナンバーを提出できない場合の「所得証明書」等又は国籍・在留資格に関する証明書(該当者のみ)等です。

### 2. 採用候補者となった奨学金の内容について

利用条件	給付奨学金		第一種奨学金 (無利子)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)
	支援区分: 第1区分◆ 社会的養護を必要とする人	最高月額利用: 可 猶予年限特例: 対象	最高月額	月額120,000円	一時金500,000円
申込時の 選択内容	貸与額 返還方式 保証制度 利率の決定	最高月額 所得連動返還方式 機関保証 利率見直し方式	月額120,000円 定額返還方式 人的保証 利率見直し方式	一時金500,000円 定額返還方式 人的保証 利率見直し方式	

注1 給付奨学金の月額額は「利用条件」欄に記載の「支援区分」、進学先の学校の学校種別、設置者(国公私)及び通学形態(自宅通学・自宅外通学)により定まります。また、給付奨学金の支援区分に「◆」印がある人で生活保護世帯の自宅から通学する場合、又は、児童養護施設等から通学する場合の給付奨学金の月額は、月額金【本人保費用】(裏面3.参照)に記載の( )内の金額となります。なお、支援区分は、家計の状況により毎年10月に見直しされます。  
注2 貸与奨学金に係る「申込時の選択内容」に記載の内容は、「進学届」の提出時に改めて選択し直すことができます(「進学届」の提出により内容が確定し、その後は変更できない等の制限が発生することがあります)。詳細は、「採用候補者のしおり」を確認してください。  
注3 第一種奨学金の貸与月額は、進学先の学校の学校種別、設置者(国公私)及び通学形態(自宅通学・自宅外通学)により定まる金額【本人保費用】(裏面4.参照)の中から「進学届」にて選択します。ただし、第一種奨学金の「利用条件」欄に「最高月額利用: 不可」と印字されている場合、「最高月額」は利用できません(「最高月額以外の月額」からの選択となります)。また、給付奨学金を併せて利用する場合は、第一種奨学金の貸与月額が制限されます。

### (注意事項)

- ① 本紙と併せて配付される「採用候補者のしおり」を必ず読んでください。
- ② 裏面に記入のうえ、進学後すみやかに進学先学校に提出し、期限内に手続きをしてください。

## ≪ 予約採用時と現在の氏名が異なる方 ≫

### ① 高校時に氏名変更を申請した人

「令和2年度大学等奨学生採用候補者 変更承認通知」

※高校で配布されています

### ② 氏名変更手続きを何もしていない人

「改氏名届」 ※厚生課の窓口で配布します

この通知は、進学後、進学先の学校への提出が必要です。紛失しないよう大切に保管してください。

## 令和2年度大学等奨学生採用候補者決定通知 【進学先提出用】

令和元年12月●日

登録番号	99999901-100-00999		
学年等	3年	10組	
	出席番号	A000001	
氏名	学校用 見本		
	(カ) ヲコノ ミホ		
	* 99999901	#5999999	

交付書類コード=F

※ コードにより交付される書類が異なります。封筒の裏面にてご確認ください。

独立行政法人日本学生支援機構

### 1. 選考結果について

要件確認等の内訳	給付奨学金	貸与奨学金		
		併用貸与	第一種奨学金	第二種奨学金
国籍・在留資格等	○	○	—	—
家計に関する基準	○	○	—	—
学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	—	—
高卒後の期間、高卒認定合格(見込)	○	○	—	—
必要書類の提出	○	○	—	—
上記を踏まえた選考結果	候補者決定	候補者決定	—	—

注1 「要件確認等の内訳」右欄の「○」は、各要件・資格等に該当、「×」は非該当(必要書類未提出等の理由による判定不可を含む。、「—」は対象外であることを表します。

注2 「必要書類の提出」の「必要書類」とは、「奨学金確認書」、マイナンバーを提出できない場合の「所得証明書」等又は国籍・在留資格に関する証明書(該当者のみ)等です。

利用条件	給付奨学金	第一種奨学金	第二種奨学金	入学時特別増額貸与奨学金
		(無利子)	(有利子)	(有利子)
支援区分: 第I区分◆ 社会的養護を必要とする人		最高月額利用: 可 猶予年限特例: 対象		日本政策金融公庫の 「国の教育ローン」 の申込: 不要
貸与額	*****	最高月額	月額120,000円	一時金500,000円
返還方式	*****	所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
保証制度	*****	機関保証	人的保証	人的保証
利率の算定	*****	*****	利率見直し方式	利率見直し方式

注1 給付奨学金の月額(「利用条件」欄に記載の「支援区分」、進学先の学校の学校種別、設置者(国公私)及び通学形態(自宅通学・自宅外通学)により定めます。また、給付奨学金の支援区分に「◆」印がある人で生活保護世帯の自宅から通学する場合、又は、児童養護施設等から通学する場合の給付奨学金の月額は、月額貸【本人保管用】裏面3.参照)に記載の( )内の金額となります。なお、支援区分は、家計の状況により毎年10月に見直しされます。

注2 貸与奨学金に係る「申込時の選択内容」に記載の内容は、「進学届」の提出時に改めて選択し直すことができます。「進学届」の提出により内容が確定し、その後は変更できない等の制限が発生することがあります。詳細は、「採用候補者のしおり」を確認してください。

注3 第一種奨学金の貸与月額は、進学先の学校の学校種別、設置者(国公私)及び通学形態(自宅通学・自宅外通学)により定まる金額(本人保管用)裏面4.参照)の中から「進学届」にて選択します。ただし、第一種奨学金の「利用条件」欄に「最高月額利用: 不可」と印されている場合、「最高月額」は利用できません(「最高月額以外の月額」からの選択となります)。また、給付奨学金を併せて利用する場合は、第一種奨学金の貸与月額が制限されます。

#### (注意事項)

- 本紙と併せて配付される「採用候補者のしおり」を必ず読んでください。
- 裏面に記入のうえ、進学後すみやかに進学先学校に提出し、期限内に手続きをしてください。

### 1. 選考結果について

要件確認等の内訳	給付奨学金	貸与奨学金		
		併用貸与	第一種奨学金	第二種奨学金
国籍・在留資格等	○	○	—	—
家計に関する基準	○	○	—	—
学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	—	—
高卒後の期間、高卒認定合格(見込)	○	○	—	—
必要書類の提出	○	○	—	—
上記を踏まえた選考結果	候補者決定	候補者決定	—	—

注1 「要件確認等の内訳」右欄の「○」は、各要件・資格等に該当、「×」は非該当(必要書類未提出等の理由による判定不可を含む。、「—」は対象外であることを表します。

注2 「必要書類の提出」の「必要書類」とは、「奨学金確認書」、マイナンバーを提出できない場合の「所得証明書」等又は国籍・在留資格に関する証明書(該当者のみ)等です。

・あなたの奨学金の選考結果です。  
自分がどの種類の奨学金の候補者になっているのか、もう一度保護者と確認してください。

・採用候補となった奨学金の種類によって、「進学届入力下書き用紙」の記入するページが異なります。**進学届入力下書き用紙P.7を必ず確認**して記入してください。



この通知は、進学後、進学先の学校への提出が必要です。紛失しないよう大切に保管してください。

## 令和2年度大学等奨学生採用候補者決定通知 【進学先提出用】

令和元年12月●日

登録番号	99999901-100-00999	
学年等	3年	10組
	出席番号	A000001
氏名	学校用 見本 (ガ ツウジカ ミカ)	
	* 99999901	#5999999

交付書類コード=F

※ コードにより交付される書類が異なります。封筒の裏面にご確認ください。

独立行政法人日本学生支援機構

### 1. 選考結果について

要件確認等の内訳	給付奨学金	貸与奨学金		
		併用貸与	第一種奨学金	第二種奨学金
国籍・在留資格等	○	○	—	—
家計に関する基準	○	○	—	—
学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	—	—
高卒後の期間・高卒認定合格(見込)	○	○	—	—
必要書類の提出	○	○	—	—
上記を踏まえた選考結果	候補者決定	候補者決定	—	—

注1 「要件確認等の内訳」右欄の「○」は、各要件・資格等に該当、「×」は非該当(必要書類未提出等の理由による判定不可等)、「—」は対象外であることを表します。  
注2 「必要書類の提出」の「必要書類」とは、「奨学金確認書」、マイナンバーを提出できない場合の「所得証明書」等です。

### 2. 採用候補者となった奨学金の内容について

利用条件	給付奨学金		第一種奨学金 (無利子)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)
	支援区分：第1区分◆ 社会的養護を必要とする人	最高月額利用：可 猶予年限特例：対象	最高月額	月額120,000円	一時金500,000円
申込時の 選択内容	貸与額	*****	最高月額	月額120,000円	一時金500,000円
	返還方式	*****	所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
	保証制度	*****	機関保証	人的保証	人的保証
	利率の算定方法	*****	*****	利率見直し方式	利率見直し方式

注1 給付奨学金の月額額は「利用条件」欄に記載の「支援区分」、進学先の学校の学校種別、設置者(国公私)及び通学形態(自宅通学・自宅外通学)により定まります。また、給付奨学金の支援区分に「◆」印がある人で生活保護世帯の自宅から通学する場合、又は、児童養護施設等から通学する場合の給付奨学金の月額額は、月額表【本人保管用】裏面3、参照)に記載の( )内の金額となります。なお、支援区分は、家計の状況により毎年度10月に見直されます。  
注2 貸与奨学金に係る「申込時の選択内容」に記載の内容は、「進学届」の提出時に改めて選択し直すことができます。「進学届」の提出により内容が確定し、その後は変更できない等の制限が発生することがあります。詳細は、「採用候補者のしおり」を確認してください。  
注3 第一種奨学金の貸与月額額は、進学先の学校の学校種別、設置者(国公私)及び通学形態(自宅通学・自宅外通学)により定まる金額【本人保管用】裏面4、参照)の中から「進学届」にて選択します。ただし、第一種奨学金の「利用条件」欄に「最高月額利用：不可」と印字されている場合、「最高月額」は利用できません(「最高月額以外の月額」からの選択となります)。また、給付奨学金を併せて利用する場合は、第一種奨学金の貸与月額が制限されます。

- ① 本紙と併せて配付される「採用候補者のしおり」を必ず読んでください。
- ② 裏面に記入のうえ、進学後すみやかに進学先学校に提出し、期限内に手続きをしてください。

### 2. 採用候補者となった奨学金の内容について

利用条件	給付奨学金		第一種奨学金 (無利子)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)
	支援区分：第1区分◆ 社会的養護を必要とする人	最高月額利用：可 猶予年限特例：対象	最高月額	月額120,000円	一時金500,000円
申込時の 選択内容	貸与額	*****	最高月額	月額120,000円	一時金500,000円
	返還方式	*****	所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
	保証制度	*****	機関保証	人的保証	人的保証
	利率の算定方法	*****	*****	利率見直し方式	利率見直し方式

注1 給付奨学金の月額額は「利用条件」欄に記載の「支援区分」、進学先の学校の学校種別、設置者(国公私)及び通学形態(自宅通学・自宅外通学)により定まります。また、給付奨学金の支援区分に「◆」印がある人で生活保護世帯の自宅から通学する場合、又は、児童養護施設等から通学する場合の給付奨学金の月額額は、月額表【本人保管用】裏面3、参照)に記載の( )内の金額となります。なお、支援区分は、家計の状況により毎年度10月に見直されます。  
注2 貸与奨学金に係る「申込時の選択内容」に記載の内容は、「進学届」の提出時に改めて選択し直すことができます。「進学届」の提出により内容が確定し、その後は変更できない等の制限が発生することがあります。詳細は、「採用候補者のしおり」を確認してください。  
注3 第一種奨学金の貸与月額額は、進学先の学校の学校種別、設置者(国公私)及び通学形態(自宅通学・自宅外通学)により定まる金額【本人保管用】裏面4、参照)の中から「進学届」にて選択します。ただし、第一種奨学金の「利用条件」欄に「最高月額利用：不可」と印字されている場合、「最高月額」は利用できません(「最高月額以外の月額」からの選択となります)。また、給付奨学金を併せて利用する場合は、第一種奨学金の貸与月額が制限されます。

- ・高校時に申し込んだ内容と利用条件が記載されています。
- ・進学届の入力時に変更することが可能です。  
※詳しくはスライドP.37を確認してください。

## 令和2年度大学等奨学生採用候補者決定通知〔進学先提出用〕 裏

【進学後記入欄】

学籍番号			
学部・学科			
(フリガナ)			
氏名			
進学後の 連絡先 (本人)	住所	〒	
	電話番号	-	携帯 番号

学籍番号	20△△666		
学部・学科	〇〇学部 〇〇学科		
(フリガナ)			
氏名			
進学後の 連絡先 (本人)	住所	〒 813-8503	
	電話番号	-	携帯 番号

自分自身の携帯番号を必ず記入すること!!

現住所（今自分が住んでいる住所）を記入。  
（一人暮らしの方は福岡の住所でOK）

- 奨学金振込口座について（金員次の口にチェック）
  - 採用候補者本人名義の普通預金（通常貯金）口座を金融機関に設けました。
- 給付奨学金について（給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの口にチェック）
  - 進学届にて「自宅通学」を選択します（入学月において自宅通学となるため）。
  - 進学届にて「自宅外通学」を選択します（入学月において自宅外通学となるため）。  
 ついては、入学月において自宅外通学であることの証明書類を添えて本紙を提出します。
- 貸与奨学金について
  - 入学時特別増額貸与奨学金  
 （入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印字がある人は、次のどちらかの口にチェック）
    - 入学時特別増額貸与奨学金を利用します。  
 ついては、本紙に次の2点の書類を添えて提出します。
      - 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」（本通知に同封の様式）
      - 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー  
 （圧着がきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。）
    - 入学時特別増額貸与奨学金を辞退します（必要書類が揃えられなかった場合を含む）。
  - 保証制度（「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの口にチェック）
    - 連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合致することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。
    - 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します（条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む）。

※黒色ボールペンで記入してください。修正液等使用可能。

## ★ 「入学時特別増額貸与奨学金」 申込予定者

この通知は、進学後、進学先の学校への提出が必要です。紛失しないよう大切に保管してください。

### 令和2年度大学等奨学生採用候補者決定通知 【進学先提出用】

令和元年12月●日

登録番号	99999901-100-00999		
学年等	3   年	10   組	
	出席番号	A000001	
氏名	学校用 見本 (ガッパツミ ミホ)		
	* 99999901	# 59999999	

交付書類コード=F

※ コードにより交付される書類が異なります。封筒の裏面にてご確認ください。

独立行政法人日本学生支援機構

#### 1. 選考結果について

要件確認等の内訳	給付奨学金	貸与奨学金		
		併用貸与	第一種奨学金	第二種奨学金
国籍・在留資格等	○	○	—	—
家計に関する基準	○	○	—	—
学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	—	—
高卒後の期間、高卒認定合格(見込)	○	○	—	—
必要書類の提出	○	○	—	—
上記を踏まえた選考結果	候補者決定	候補者決定	—	—

注1 「要件確認等の内訳」右欄の「○」は、各要件・資格等に該当、「×」は非該当(必要書類未提出等の理由による判定不可を含む)、「—」は対象外であることを表します。  
注2 「必要書類の提出」の「必要書類」とは、「奨学金確認書」、マイナンバーを提出できない場合の「所得証明書」等又は国籍・在留資格

#### 2. 採用候補者となった奨学金の内容について

利用条件	給付奨学金	第一種奨学金 (無利子)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)
	支援区分：第Ⅰ区分◆ 社会的養護を必要とする人		最高月額利用：可 猶予年限特例：対象	
申込時の 選択内容	貸与額	*****	最高月額	月額120,000円 一時金500,000円
	返還方式	*****	所得連動返還方式	定額返還方式
	保証制度	*****	機関保証	人的保証
	利率の算定方法	*****	*****	利率見直し方式

注1 「貸与額」により定まります。また、給付奨学金の支援区分に「◆」印がある人は生活保護受給者のうちから進学する場合、又は、児童養育施設等から進学する場合の給付奨学金の月額、月額率【本人保管用】裏面3、参照)に記載の( )内の金額となります。なお、支援区分は、家計の状況により毎年度10月に見直しされます。

注2 貸与奨学金に係る「申込時の選択内容」に記載の内容は、「進学届」の提出時に改めて選択し直すことができます。「進学届」の提出により内容が確定し、その後は変更できない等の制限が発生することがあります。詳細は、「採用候補者のしおり」を参照してください。

注3 第一種奨学金の貸与月額は、進学先の学校の学校種別、設置者(国・公立)及び進学形態(自宅進学・自宅外進学)により定まる金額【本人保管用】裏面4、参照)の中から「進学届」にて選択します。ただし、第一種奨学金の「利用条件」欄に「最高月額利用：不可」と印されている場合、「最高月額」は利用できません(「最高月額以外の月額」からの選択となります)。また、給付奨学金を併せて利用する場合は、第一種奨学金の貸与月額が制限されます。

#### (注意事項)

- 本紙と併せて配付される「採用候補者のしおり」を必ず読んでください。
- 裏面に記入のうえ、進学後すみやかに進学先学校に提出し、期限内に手続きをしてください。

### 2. 採用候補者となった奨学金の内容について

	給付奨学金	第一種奨学金 (無利子)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)
利用条件	支援区分：第Ⅰ区分◆ 社会的養護を必要とする人	最高月額利用：可 猶予年限特例：対象		日本政策金融公庫の 「国の教育ローン」 の申込：不要
申込時の 選択内容	貸与額	*****	最高月額	月額120,000円 一時金500,000円
	返還方式	*****	所得連動返還方式	定額返還方式
	保証制度	*****	機関保証	人的保証
	利率の算定方法	*****	*****	利率見直し方式

以下のいずれかの記載があります。

- 「国の教育ローン」の申込：不要
- 「国の教育ローン」の申込：必要

記載内容によって手続き方法が異なります。

※必ず「貸与奨学生採用候補者のしおり」のP.12～P.14、及びスライドP.34を確認してください。



## ★「入学時特別増額貸与奨学金」申込予定者だったが、**辞退**する場合

【進学後記入欄】

学籍番号			
学部・学科			
(フリガナ)			
氏名			
進学後の 連絡先 (本人)	住所	〒	
	電話 番号	-	-
	携帯 番号	-	-

### 1. 奨学金振込口座について (全員次の口にチェック)

採用候補者本人名義の普通預金(通常貯金)口座を金融機関に設けました。

### 2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの口にチェック)

- 進学届にて「自宅通学」を選択します(入学月において自宅通学となるため)。  
 進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学月において自宅外通学となるため)。  
 ついては、入学月において自宅外通学であることの証明書類を添えて本紙を提出します。

### 3. 貸与奨学金について

#### (1) 入学時特別増額貸与奨学金

(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印字がある人は、次のどちらかの口にチェック)

- 入学時特別増額貸与奨学金を利用します。  
 ついては、本紙に次の2点の書類を添えて提出します。  
 ① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)  
 ② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー  
 (圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します)。  
 入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(必要書類が揃えられなかった場合を含む)。

#### (2) 保証制度 (「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの口にチェック)

- 連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合致することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。  
 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む)。

### 3. 貸与奨学金について

#### (1) 入学時特別増額貸与奨学金

(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印字がある人は、次のどちらかの口にチェック)

- 入学時特別増額貸与奨学金を利用します。  
 ついては、本紙に次の2点の書類を添えて提出します。  
 ① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)  
 ② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー  
 (圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します)。  
 **入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(必要書類が揃えられなかった場合を含む)。**

・ 下の□にチェックを入れてください。

スカラネット入力下書き用紙P.13も「いいえ」にチェックしてください。

・ **労働金庫の「つなぎ融資」を受けている人は辞退できません。**  
**必ず保護者に確認してください。**

**【奨学金情報の記入】**  
**各自、自分の奨学金申込情報を確認して記入してください**

## ② 記入済みの「進学届入力下書き用紙」

- ・ P.5～P.7は全員記入が必要です。

それ以降はP.7で該当箇所を確認し記入してください。（必ず記入例をよく読んでください。）

自動表示の部分は採用候補者決定通知で確認し、余白に記入してください。



次のスライドからは「進学届入力下書き用紙」の注意点を抜粋しています。  
 スライドの箇所のみでの記入では無いので気を付けてください。

令和2年度入学者用  
**進学届入力下書き用紙**  
(大学・短期大学・専修学校専門課程用)

独立行政法人  
**日本学生支援機構**  
JASSO Japan Student Service Organisation

進学後、早急に進学届の手続きを行ってください。  
**進学先の学校が定める進学届提出期限を過ぎた場合、進学届提出による給付・貸与を受けられなくなります。**

※給付奨学金については、国又は地方公共団体から給付奨学金の対象となることの認定を受けた学校に進学した場合のみ支給を受けることができます。進学した学校が給付奨学金の対象校でない場合、給付奨学金の支給を受けることができません。  
<参考>給付奨学金対象校については「給付奨学生採用候補者のしおり」3ページ  
 貸与奨学金対象校については「貸与奨学生採用候補者のしおり」3ページ

※進学後、進学先の学校が実施する説明会等には必ず出席し、入力にあたって不明な点などがあれば進学先の学校に確認してください。また、日本学生支援機構のホームページに「よくある質問」などの情報を掲載していますので参考にしてください。

**進学届の提出にあたって**

1. 最初に [2] ページの [手順1] に記載の書類を用意してください。次に [2] ページ以降 [手順2] から [手順8] を確認のうえ入力準備をしてください。
2. 入力準備が整いましたら、進学届入力内容を下書きとして [6] ページ以降の【進学届入力内容記入欄】に記入しておき、進学後にスカラネットにて進学届を入力してください。  
 なお、[6] ページ以降に記載されている [A-誓約欄] [C-奨学金申込情報] などは、進学届の画面ごとの表題です。また、[6] ページ以降の各記入欄は、入力にあたり、特に注意していただきたい項目を抜粋したもので進学届の画面全てではありませんのでご注意ください。
3. 入力完了すると進学届提出情報一覧が表示されますので、入力間違いや入力漏れがないか内容を再確認のうえ送信ボタンを押してください。入力間違いや入力漏れがあると奨学金の振込みが遅れが生じることがあります。また、一度、送信ボタンを押すと、再提出はできませんので十分に注意してください。
4. 外国籍の方は、給付・貸与を受けるにあたり在留資格等に制限があります。「給付奨学生採用候補者のしおり」3ページ又は「貸与奨学生採用候補者のしおり」3ページも併せて確認してください。

下表に、ユーザIDとパスワード、及び進学届提出用パスワードを正確に記入してください。

氏名	学籍番号		
ユーザID	パスワード	進学届提出用パスワード	

※ユーザIDとパスワードは、進学先の学校に確認してください。  
 ※進学届提出用パスワードは、採用候補者決定通知【本人保管用】に印字されています。

①



**F-保証制度** 6/8画面

貸与奨学金のみの採用候補者の場合は、4/6画面に **D-保証制度** と表示されます。

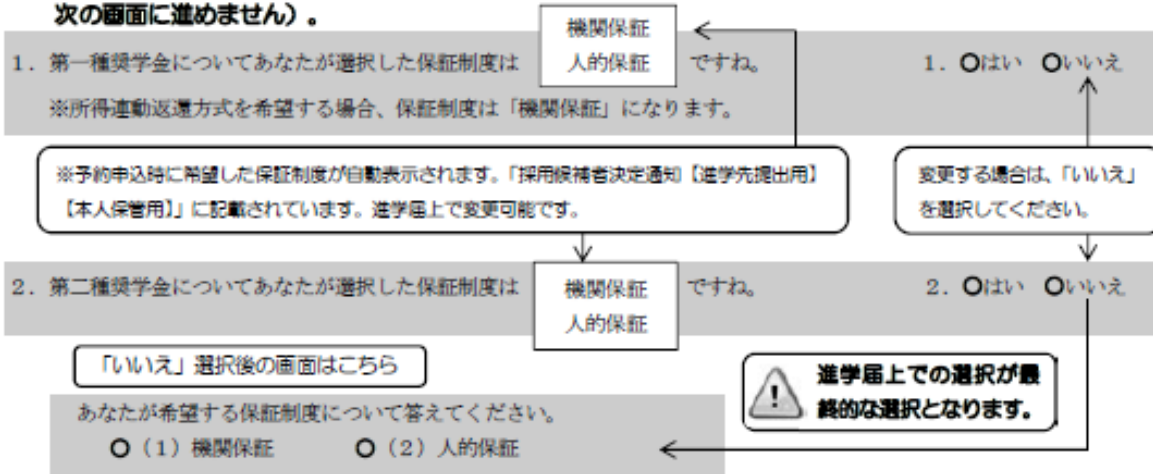
**【給付奨学金と貸与奨学金両方の採用候補者の場合】** 又は **【貸与奨学金のみ採用候補者の場合】**

※貸与奨学金を希望する場合は記入してください。給付奨学金のみ採用候補者の場合は表示されません。

※保証制度の詳細は「貸与奨学生採用候補者のしおり」9～11ページを参照してください。

※予約申込時に希望した保証制度が自動表示されますが、進学届上で変更可能です。

ただし、第一種奨学金を希望する人が返還方式の選択で所得連動返還方式を選択した場合、保証制度は「機関保証」になり、「人的保証」を選択することができないため、変更できません（「いいえ」を選択すると次の画面に進めません）。



★「人的保証」か「機関保証」どちらか選択してください  
進学届上での選択が最終選択です



【給付奨学金と貸与奨学金両方の採用候補者】又は【貸与奨学金のみ採用候補者の場合】  
 貸与奨学金を希望する場合は以下の「2. 連帯保証人と保証人について（人的保証）」「3. 本人以外の連絡先について（機関保証）」を記入してください。保証制度の詳細は「貸与奨学生採用候補者のしおり」9～11ページを参照してください。※給付奨学金のみを希望する場合は表示されません。

E-保証制度 で「人的保証」を選択した人 ⇒ 下記の「2. 連帯保証人と保証人について」を記入  
 E-保証制度 で「機関保証」を選択した人 ⇒ 23ページの「3. 本人以外の連絡先について」を記入

※ 連帯保証人・保証人が選任の要件に合致するか判断がつかない場合は、必ず進学届提出前に進学先の学校に相談してください。

## 2. 連帯保証人と保証人について（人的保証）

(1) 連帯保証人について

姓 名

漢字氏名   ..... 姓と名は全角で各5文字以内  
 カナ氏名   ..... 姓と名は全角で各15文字以内  
※氏名には本名を記入（入力）してください。

生年月日 (和暦)  年  月  日生 (半角)

あなたとの続柄  ..... あなたからみた続柄です。(例) 父、母

・連帯保証人の印鑑登録証明書（市区町村発行）に記載されている住所を入力してください。  
※印鑑登録証明書には住民票と同じ住所が記載されています。

住所 郵便番号  -  ..... (半角)

住所1 (自動入力)

住所2 (番地以降)  ..... (全角)

電話番号    ..... (半角)

携帯電話番号    ..... (半角)

勤務先  ..... (全角)

勤務先電話番号    ..... (半角)

※連帯保証人が無職の場合は、右記にチェックを入力してください。  無職

※未成年者の場合、「連帯保証人」と23ページ4. 親権者（未成年後見人）の「親権者（未成年後見人）1」は同一である必要があります。

(2) 保証人について

姓 名

漢字氏名   ..... 姓と名は全角で各5文字以内  
 カナ氏名   ..... 姓と名は全角で各15文字以内  
※氏名には本名を記入（入力）してください。

生年月日 (和暦)  年  月  日生 (半角)

あなたとの続柄  ..... あなたからみた続柄です。  
 (例) おじ、おば  
※以下の場合は、「その他（知人等）」と記入（選択）してください。  
 ・親戚により続柄を失った父母  
 ・本人が養子縁組している場合の養父母  
 ・配偶者の父母

・保証人の印鑑登録証明書（市区町村発行）に記載されている住所を入力してください。  
※印鑑登録証明書には住民票と同じ住所が記載されています。

住所 郵便番号  -  ..... (半角)

住所1 (自動入力)

住所2 (番地以降)  ..... (全角)

電話番号    ..... (半角)

携帯電話番号    ..... (半角)

勤務先  ..... (全角)

勤務先電話番号    ..... (半角)

※保証人が無職の場合は、右記にチェックを入力してください。  無職

連帯保証人と保証人は別生計です。  はい  いいえ

## 《人的保証制度》

・機構が定める条件を満たす、連帯保証人及び保証人の選任が必要

※連帯保証人は、原則として申込者（＝学生のみなさん）の父母どちらかです。

※住所は、住民票に記載されている住所を、記入してください。

## 【保証人の要件】

- ① 申込者の、父母ではないこと
- ② 申込者の、4親等以内かつ65歳未満
- ③ 連帯保証人と別生計であること
- ④ 成人済み、かつ学生でないこと
- ⑤ 事前に承諾を得ていること

例：おじ、おば、いとこ、学生ではない兄弟姉妹

※冊子：令和2年度 各採用候補者のしおりを確認してください。





## 《機関保証制度》

- ・保証機関に保証を依頼し、連帯保証を受ける制度  
保証料の支払いが必要です。

**F-保証制度**で「機関保証」を選択した人は、機関が本人と連絡が取れない場合に、機関から電話などによって本人の住所・電話番号等を照会できる人を入力する必要があります。以下を記入してください。

## 3. 本人以外の連絡先について (機関保証)

あなた以外の連絡先について

漢字氏名	<input type="text"/>	<input type="text"/>	姓と名は全角で各5文字以内 姓と名は全角で各15文字以内 ※氏名には本名を記入(入力)してください。
カナ氏名	<input type="text"/>	<input type="text"/>	
生年月日 (和暦)	<input type="text"/>	年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日生 (半角)	
あなたとの続柄	<input type="text"/>		あなたからみた続柄です。(例) 父、母
住所 郵便番号	<input type="text"/>	<input type="text"/>	(半角)
住所1 (自動入力)	<input type="text"/>		
住所2 (番地以降)	<input type="text"/>		
電話番号	<input type="text"/>	<input type="text"/>	(半角)
携帯電話番号	<input type="text"/>	<input type="text"/>	(半角)

・現住所 (現在住んでいる住所) を入力してください。

21ページの(記入例1)を参考に  
して、正確に漏れなく記入してくだ  
さい。

23

機関があなたと連絡が取れない場合に、あなたの住所・電話番号等を照会する「本人以外の連絡先」となる人を選び、情報を記入してください。  
※原則父母のどちらか





H-奨学金振込口座情報 8/8画面  
 給付奨学金のみの採用候補者の場合は、7/7画面に「G-奨学金振込口座情報」と表示されます。  
 貸与奨学金のみの採用候補者の場合は、6/6画面に「F-奨学金振込口座情報」と表示されます。

口座情報に間違いがあると、奨学金の初回振込が大幅に遅れることがあります。  
 奨学金を受け取れる口座は以下のとおりです。

チェック 奨学金を受け取れる口座は、下記6点の確認が必要です！	
①	あなた本人の預・貯金口座ですか（あなた本人以外の口座は使用できません）。
②	銀行等の普通預金または、ゆうちょ銀行の通常貯金口座ですか。
③	誓約欄のカナ氏名と通帳などの口座名義人（カナ）が同じですか。
④	金融機関名および口座番号と支店名（ゆうちょ銀行以外の場合）、または記号と番号（ゆうちょ銀行の場合）は正しいですか。
⑤	この通帳は、1年以内に記帳できましたか。（=休眠口座になっていない）
⑥	信託銀行、農協、外資系銀行、新生銀行、あおぞら銀行、ネットバンク、コンビニ銀行等は、 <b>振込みできません。</b>

※3か月以内に新設の支店は選択できない場合があります。

1. 奨学金を振り込む金融機関を選択してください。 銀行等 ゆうちょ銀行

<銀行等を選択した場合>

金融機関名

支店名

口座番号

口座名義人（口座名義人は本人に限ります） カナ（全角）  姓  名

<ゆうちょ銀行を選択した場合>

口座の記号 - 番号  記号  -  番号

口座名義人（口座名義人は本人に限ります） カナ（全角）  姓  名

- (注1) 取扱金融機関は、ゆうちょ銀行の通常貯金口座、及び、銀行、信用金庫、労働金庫または信用組合（一部を除く）の国内の本店・支店・出張所の普通預金口座で、**別用紙「借主本人名義の口座」**に限り、休眠口座には振り込めませんので、休眠口座になっていないか確認してください。
- (注2) ゆうちょ銀行を奨学金振込口座に指定する場合は、通帳見開き1ページ目の左上に印字されている「5桁の記号」と「最大8桁の番号（8桁に満たない場合は、そのままの桁数で入力）」を記入してください。
- (注3) 労働金庫の入学時必要資金融資（つなぎ融資）を受けた人（「C-奨学金申込情報」あなたは刈金から入学時必要資金融資（つなぎ融資）を受けていますか？「14ページ参照）」の段階に「はい」と入力した人は、労働金庫の口座を登録する必要があります。

普通預金

ゆうちょ銀行

株式会社XX銀行

口座名義人 XX支店

Tel. XXX(XXXX)XXXX

この番号では振込みできません

<銀行等の通帳例>

「記号」と「番号」の間に数字がある場合、その数字は入力しないでください。

株式会社ゆうちょ銀行

金融機関コード: 3900

この番号では振込みできません

この口座は借金返済からの振込みの使われ口座として利用されている間は、おのり印を付してご使用ください。

【記号】一九八(請求・イメージカード)

【番号】123(預金種別) 0123456

<ゆうちょ銀行の通帳例>

【こちらに誓約などの口座名義人及び口座情報が入力されている部分のコピーを貼り付けてください】  
 誓約などのコピーの添付・提出方法については学校の指示に従ってください。

## 【口座情報の入力】

- ① 口座名義は、申込者本人のものに限る
- ② 普通預金口座のみ
- ③ 誓約欄の氏名と口座名義人が同じものか
- ④ 金融機関名、口座番号、支店名、記号と番号は正しいか
- ⑤ 休眠口座になっていないか（長期不使用など）
- ⑥ 信託銀行や農協、ネットバンク、コンビニ銀行等使用できない銀行口座があります。

貼り付けずに、そのまま持ってきてください。

## 入学時特別増額貸与奨学金の申込予定者

★ 決定通知記載内容が「国の教育ローンの申込：不要」の場合

入学時特別増額	提出書類 <「進学届」記入方法>
申し込む	無し <「利用します」にチェック>
辞退する	無し <「辞退します」にチェック>

★ 決定通知記載内容が「国の教育ローン申込：**必要**」の場合

※ 1つでも不備 ・ 不足がある場合は受付できません!!

入学時特別増額	提出書類 <「進学届」記入方法>	書類入手手段
	有り(下記①、②) <「利用します」にチェック>	-
申し込む	①入学時増額貸与奨学金に係る申告書 ※採用候補者決定通知に同封、もしくは厚生課にて受け取り	日本政策金融公庫に 「国の教育ローン」 を申し込む ※通常進学前にしている
	②日本政策金融公庫が発行した「融資できない旨」を 記載した通知文のコピー	

# 重要！

3. あなたは 入学時特別増額貸与奨学金の採用候補者 です。

**【重要】 入学時特別増額貸与奨学金の希望をあらためて確認します。**

貸与を希望する場合は「はい」を、希望しない場合は「いいえ」を選んでください。「いいえ」を選択した場合、入学時特別増額貸与奨学金を「辞退」することになります。

進学届において入学時特別増額貸与奨学金を「辞退」した場合は、いかなる理由であっても辞退の取消しはできませんので、「はい」「いいえ」の選択には十分注意してください。

なお、労働金庫の「入学時必要資金融資（つなぎ融資）」を受けている人は、「いいえ」を選択することはできません。

(1) あなたは入学時特別増額貸与奨学金の貸与を希望しますか。 (1)  はい  いいえ ←

※労働金庫から入学時必要資金融資（つなぎ融資）を受けている場合、入学時特別増額貸与奨学金は辞退できません。

労働金庫の「入学時必要資金融資（つなぎ融資）」については、「貸与奨学生採用候補者のしおり」13 ページを参照してください。

「いいえ」を選択した場合、入学時特別増額貸与奨学金を辞退することになります。

進学届提出後の辞退の取り消しはできません。

確認しました ←

進学届提出後の辞退の取り消しはできませんので、「いいえ」の選択には十分注意してください。

※該当者のみ記入  
入力準備用紙P13

「はい」か「いいえ」にチェックをしてください。

※労働金庫の「つなぎ融資」を受けている人は辞退できません。  
必ず保護者に確認をしてください。

## 以下の項目は、インターネットによる「進学届」入力時に変更可能です。

この通知は、進学届、進学先の学校への提出が必要です。紛失しないよう大切に保管してください。

### 令和2年度大学等奨学生採用候補者決定通知 【進学先提出用】

令和元年12月●日

登録番号	99999901-100-00999		
学年等	3年	10組	
	出席番号	A000001	
氏名	学校用 見本 (カクカク ミナ)		
	* 99999901	#5999999	

交付書類コード=F  
※ コードにより交付される書類が異なります。封筒の裏面にてご確認ください。

独立行政法人日本学生支援機構

#### 1. 選考結果について

要件確認等の内訳	給付奨学金	貸与奨学金		
		併用貸与	第一種奨学金	第二種奨学金
国籍・在留資格等	○	○	—	—
家計に関する基準	○	○	—	—
学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	—	—
高卒後の期間・高卒認定合格(見込)	○	○	—	—
必要書類の提出	○	○	—	—
上記を踏まえた選考結果	候補者決定	候補者決定	—	—

注1 「要件確認等の内訳」右欄の「○」は、各要件・資格等に該当、「×」は非該当(必要書類等の提出による判定不可を含む)、「—」は対象外であることを表します。

#### 2. 採用候補者となった奨学金の内容について

利用条件	給付奨学金		入学時特別増額貸与奨学金	
	(無利子)	(有利子)	(有利子)	(有利子)
支援区分：第I区分◆ 社会的養護を必要とする人	最高月額利用：可 猶予年限特例：対象		日本政策金融公庫の 「国の教育ローン」 の申込：不要	
申込時の 選択内容	貸与額	*****	最高月額	月額120,000円 一時金500,000円
	返還方式	*****	所得連動返還方式	定額返還方式 定額返還方式
	保証制度	*****	機関保証	人的保証 人的保証
	利率の算定方法	*****	利率見直し方式	利率見直し方式

注1 給付奨学金の月額「利用条件」欄に記載の「支援区分」、進学先の学校の学校種別、設置者(国公立)及び通学形態(自宅通学・自宅外通学)により定めます。また、給付奨学金の支援区分に「◆」印がある人で生活保護世帯の自宅から通学する場合、又は、児童養護施設に在籍する場合は、第一種奨学金の貸与月額が制限されます。

注2 貸与奨学金に係る「申込時の選択内容」に記載の内容は、「進学届」の提出時に改めて選択し直すことができます。「進学届」の提出により内容が確定し、その後は変更できない等の制限が発生することがあります。詳細は、「採用候補者のしおり」を参照してください。

注3 第一種奨学金の貸与額は、進学先の学校の学校種別、設置者(国公立)及び通学形態(自宅通学・自宅外通学)により定まる金額(本人奨学金(養育費・学費)の中から「進学届」にて選択します。ただし、第一種奨学金の「利用条件」欄に「最高月額利用：不可」と印されている場合、「最高月額」は利用できません。「最高月額以外の月額」からの選択となります。また、給付奨学金を併せて利用する場合は、第一種奨学金の貸与月額が制限されます。

#### (注意事項)

- ① 本紙と併せて配付される「採用候補者のしおり」を必ず読んでください。
- ② 裏面に記入のうえ、進学後すみやかに進学先学校に提出し、期限内に手続きをしてください。

#### 2. 採用候補者となった奨学金の内容について

利用条件	給付奨学金		入学時特別増額貸与奨学金	
	(無利子)	(有利子)	(有利子)	(有利子)
支援区分：第I区分◆ 社会的養護を必要とする人	最高月額利用：可 猶予年限特例：対象		日本政策金融公庫の 「国の教育ローン」 の申込：不要	
申込時の 選択内容	貸与額	*****	最高月額	月額120,000円 一時金500,000円
	返還方式	*****	所得連動返還方式	定額返還方式 定額返還方式
	保証制度	*****	機関保証	人的保証 人的保証
	利率の算定方法	*****	利率見直し方式	利率見直し方式

- 「貸与月額」・「入学時特別増額貸与額」
- 「入学時特別増額貸与奨学金」の辞退
- 「保証制度の変更」  
人的保証→機関保証・機関保証→人的保証
- 「利率の算定方法」

## 6. 今後の予定について

詳細は掲示板・K'sLife等でお知らせします。必ず確認してください。

無断で説明会を欠席し、必要な手続きを怠ると、奨学生としての資格が取消になる可能性があります。

万が一、指定の書類確認や説明会に出席できない場合は、**事前に、厚生課にご連絡ください。**

日程(予定)	説明会
令和2年 4月下旬～5月頃	「 <b>誓約書</b> 」についての説明会（ <b>給付奨学金</b> ）
令和2年 6～7月頃	「 <b>返還誓約書（借用証書）</b> 」についての説明会（ <b>貸与奨学金</b> ） ※提出書類の中に、住民票や所得証明書類（源泉徴収票）など市区町村役場や会社等から発行される書類があります。

**※これらを期日までに提出しない場合、  
奨学金を一括で返金した上で、採用取消となります。**

今後の手続きや説明会の開催については、  
K'sLifeおよび掲示板への掲示にてお知らせします。  
週に1回は、K'sLifeの個人ページに  
ログインをして、確認をしてください。

## 奨学金は、借りるもの

今使っている奨学金は、4年後に自分が返還するお金

## 必要以上に、借りない。

多いなと感じたら、貸与月額を減額しましょう

## 奨学金に関することで、困った時は・・・

厚生課へすぐ連絡してください！

卒業後、きちんと返還が出来るように  
充実した大学生活を送りましょう！

